

お元気ですか

つかじさちの

第887号

のフレッシュ便



日本共産党高知県議会活動報告

2018年9月9日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

豪雨復旧へ240億円規模

20日開会予定の9月県議会に、総額270億円の大型補正予算案が提出される予定で、内、240億円は、7月の西日本豪雨復旧に同規模の復旧関連予算、早急な対応を要請する道路約130ヶ所、河川の堤防の土砂除去もやっとなり、護岸約260ヶ所など、開始されています。

9月議会補正予算



目録を竹部副市長（左から2人目）に手渡す松本氏（向3人目）10日、高知県安芸市

党高知県委

西日本豪雨被災の10自治体 義援金届け要望聞く

日本共産党高知県委員会は西日本豪雨で被災した10自治体に党中央委員会からの義援金を届け、被災状況や国、県への要望を聞きました(10、11日)。松本けんじ災害対策本部長(衆院高知1区候補)を竹部副市長(左から2人目)に手渡す松本氏(向3人目)10日、高知県安芸市

補、地元議員が目録を手渡しました。時間雨量が100ミリの超えた大豊町では岩崎憲一郎町長と好永公一町長が対応。岩崎町長は「砂防など中山間地支援を強化してほしい。募金は大切に使用していただきたい」と話しました。林業問題にもふれ「林業の衰退とともに山の保水力が

落ち込み、下流域への流木被害なども生まれ「と指摘しました。前野由和・大豊町議が同席しました。安

芸市では竹部文一副市長が「災害関係の補助制度はあるが使いづらく、改善をお願いしたい」と求めました。被害の大きかった宿毛市、大月町には党幡多(はた)地区委員会の坂本靖委員長らが義援金を届けました。

協力ありがとうございました。

非常に強い台風

21号が高知県東部にまとも被害をもたせませんでした。

次々と発生する大型台風にはやまら、とができません。早く台風シーズンが過ぎて欲しいものです。

先日、全員当選を果した香美市に応援に行きた時、田んぼの畦にスグと立ちあがり、咲く彼岸花を見つけた秋が、ほんと近づいてるんですね。

なるがも日記

No. 885

